

## 支部だより 下関支部



5月30日（日）第14回の支部総会及び懇親会は、岸同窓会副会長、川野校長、中村事務局長の来賓、平成22年度山高同窓会総会準備委員会の三輪委員長、宮村副委員長、原田渉外部会長の特別来賓を含め40名の参加のもとシーモールパレスで開催された。

総会の冒頭、来賓の方々に挨拶を頂いたが、岸同窓会副会長が「山高は今年が創立140周年の節目にあたる。この歴史と伝統のなかで、山高同窓会の各支部はそれぞれ組織がしっかりしており、昨年の母校サッカー部とバスケットボール部の全国大会出場の折には、本部同窓会からの支援要請に対し、各支部共に迅速な対応をいただき大変感謝している」旨話された。また、今回欠席となった二井県知事からの「私にとって同窓生の皆様方は何よりも心強い存在である」とのメッセージが山本誠氏（普67期・昭36年卒）の代読により披露された。

議事では、伊達副支部長を議長とし、支部役員の交代及び会計監査報告が行われた。

引き続き参加者最長老・下関支部相談役の田島浩氏（中 55 期・昭 23 年卒）による乾杯の音頭で懇親会が開催された。

懇親会では、和やかな雰囲気の中今年度総会準備委員長・三輪茂之氏他準備委員により同窓会総会の案内及び賛助券・記念グッズの T シャツ、「熱球」が染め抜かれたタオル、風呂敷の販売が行われた。特に三輪委員長のユーモアたっぷりの風呂敷の使い方の実演には会場が沸いていた。続いて同窓会事務局長の中村和夫氏により事務局だよりの報告が行われ、懇親会も佳境に入り若手同窓生のリードによる山中・山高校歌、熱球、そして今回も元気 No.1 顕在の田島先輩（中 55 期・昭 23 年卒）のリードによる応援歌“♪嗚呼混沌の夢覚めて～”と優勝歌“♪銀燭揺らぐ春の夜に～”の大合唱により懇親会は最高潮に達した。

最後に、来年 5 月 29 日（日）の次回総会での再会を誓い、口井明光氏（普 62 期・昭 31 年卒）の音頭による万歳三唱により会は盛会裏に終わった。

（文責：岡田 義政 77 期）

